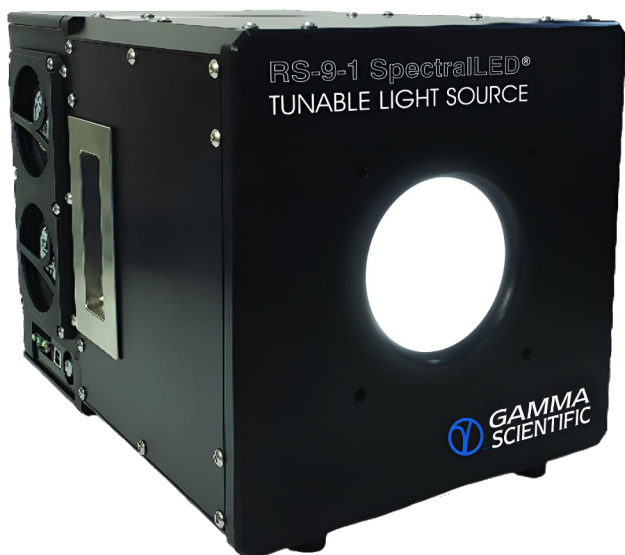


SpectralLED® RS-9-1-SWIR 可変式LED光源

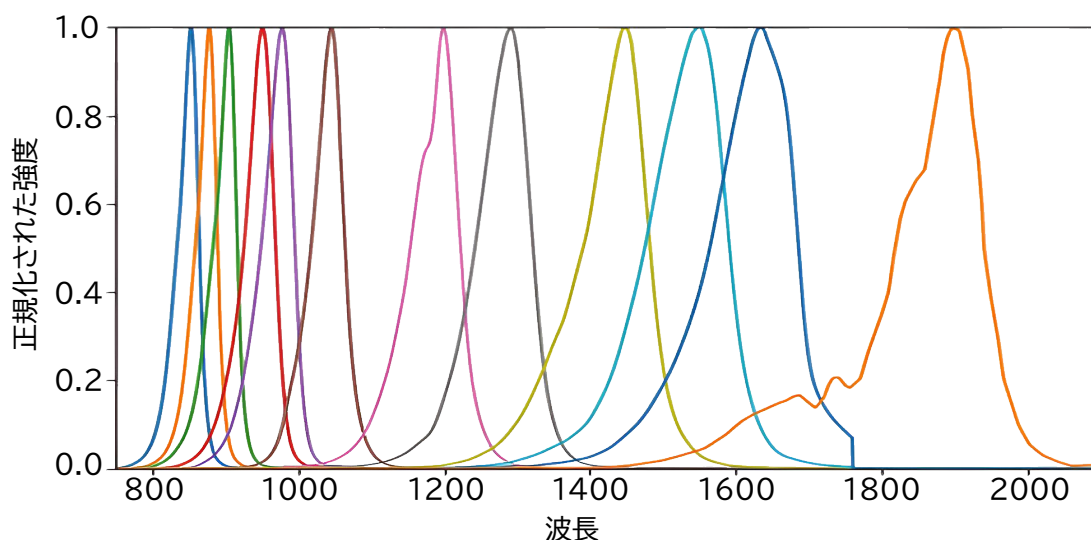


究極の解像度と精度を実現するために、SpectralLED® SWIR可変式LED光源は12種類の個別波長を内蔵しており、市販の光源やインポートしたスペクトルに基づいて合成できます。

このプラットフォームは、自動テストシステムや生産ラインへの統合へ容易に適應でき、統合された光フィードバックと温度制御により、堅牢な安定性と一貫した結果を保証します。

高解像度・安定性・高精度 カメラ・イメージセンサー校正

- 定電流ドライバと内蔵光フィードバック
- リアルタイムで正確かつちらつきのない出力
- 全個体設計により、迅速な起動と高い再現性を実現
- ISO/IEC 17025 NVLAP認定(NVLAPラボコード200823-0)
- カメラとイメージセンサーのキャリブレーション
- フォトダイオード検出器の応答特性評価
- スペクトル/照明シミュレーション
- 医療用途向け均一光基準
- 技術・産業用写真撮影



SpectralLED® RS-9-1-SWIR 可変式LED光源

RS-9-1-SWIR アプリケーション

・暗視装置の校正と試験

・量子効率

・空間不均一性

・画素欠陥

・周辺減光補正

・感度

・応答性

・S/N比

・直線性

・飽和露光量

・ダイナミックレンジ

RS-9 SWIR 光学仕様

スペクトル範囲	800 nm～2000 nm SWIR	
スペクトル出力	12個の個別LEDチャンネル 850、870、910、940、980、1050、1200、1300、1450、1550、1650、1900	
光源形状	直径80 mmの球状ポート開口部、均一な放射光源	
均一性	中心65 mmで95%以上、周辺に向かって徐々に減少	
出力放射輝度（チャンネル依存）	最大850nmチャンネル ～3500 μ W/cm ² /sr	最小850nmチャンネル ～0.4 μ W/cm ² /sr

精度仕様

照度安定性	単一チャンネル時、50msの立上り時間後に95%以上の安定性
照度精度	NIST規格に対する絶対精度 $\pm 2\%$
分光精度	すべての離散波長において、中心波長 ± 2.5 nm
色精度	該当なし
温度安定性	アクティブTECによる $\pm 1^{\circ}\text{C}$ 以内

一般仕様

ソフトウェア	SpectralLED Pro GUIコントロールプログラム、または任意のシリアルポートターミナルツール
インターフェースコネクタ	USB 2.0タイプBおよびDB15 RS485シリアル
インターフェースプロトコル	シンプルなASCIIコマンド
対応OS	Windows(FTDI COMポートドライバ使用)
入力電圧および電力	100～240VAC、50～60Hz、最大400W
寸法（高さ x 幅 x 奥行き）	225mm×225mm×308mm、重量7.4kg
環境条件	15～35 $^{\circ}\text{C}$ 、湿度65%以下

アップグレードオプション

RS-9-SWIR-Wavmon™	振幅フィードバックとリアルタイム波長測定機能を備えたマルチチャンネルフォトダイオードシステム
RS-9-SWIR-IRIS	ステッピングモーター制御と追加のAPIコマンドを備えた統合型IRISにより、調整が容易

仕様は予告なく変更される場合があります



VISIBLE LIGHT 可視光

SHORT WAVE INFRARED (SWIR) 中赤外

